【2008年　皮膚科復元】

問題１

Langerhans細胞について正しいものはどれか。

(2007年度問１と同一問題)

1.表皮に存在する

2.抗原提示能を有する

3.Ｔリンパ球に属する

4.メラニン顆粒を有する

5.樹枝状突起を有する

問題２

皮膚に痒みをきたすのはどれか。

1慢性腎不全

2急性膵炎

3肝硬変

4直腸カルチノイド

5Hodgkin病

問３

紅斑について正しいのはどれか。

１．風疹では癒合して大型となる

２．突発性発疹では網目レース状となる

３．麻疹では色素沈着を残す。

４．伝染性紅斑では点状出血をきたす。

５．Gianotti 病では体幹で癒合する。

問４

病巣感染と関連するのは？

１．尋常性乾癬

２．乾癬様紅皮

３．急性滴状

４．膿疱性乾癬

５．関節症乾癬

問５

PUVA療法について正しいのはどれか

１．２９０nｍの紫外線を用いる。

２．外用と内服がある

３．最小紅斑量以上の紫外線を用いる。

４．眼を保護する必要がある。

５．尋常性乾癬に適応がある。

問６

広範囲熱傷の初期治療について正しいものを選べ

１．コロイド液として血漿を使う

２．すぐに輸血をする

３．輸液量は体重と受傷面積で決定する

４．乳酸加リンゲル液を用いる

５．尿量は１０ml/kg/hに保つ

問題7　蕁麻疹でみられるものはどれか。

1.紫斑

2.膨疹

3.丘疹

4.鱗屑

5.色素沈着

問８

Ⅰ型アレルギーのに必要な検査は？

１．パッチテスト

２．Tzank 試験

３．リンパ球刺激試験

４．針反応

５．末梢好酸球

問題9．

乾癬の治療で併用禁忌とされているのはどの組み合わせか。

1．ステロイド外用と紫外線療法

2．エトレチナート内服とシクロスポリン内服

3．紫外線療法とシクロスポリン内服

4．ビタミンD3外用とメトトレキセート内服

5．紫外線療法とエトレチナート内服

問10

扁平苔癬について誤りはどれか

1　紫紅色を呈する

２　痒みをともなう

３　口腔粘膜にも病変をみる

４　扁平な丘疹である

５　２～３週で自然治癒する

問１１

レイノー現象と手指のソーセージ様腫張が見られた患者の鑑別疾患のために必要な抗体検査（０７－１３と類似）

問題１２

川崎病について正しいものを選べ

１．赤沈亢進

２．血小板減少

３．眼球結膜充血

４．化膿性リンパ節腫脹

５．５日以上の発熱

問１３

ベーチェット病でみられるのはどれか。

１．ツベルクリン反応陰転化

２．抗核抗体陽性

３．血清アンギオテンシン変換酵素上昇

４．針反応陽性

問題14

1．SLE‐蝶形紅斑

2．皮膚筋炎‐爪周囲紅斑

3．抗リン脂質抗体症候群‐分枝状皮疹

4．シェーグレン症候群‐仮面様顔貌

5．成人Still病‐リウマトイド疹

問15

アナフィラクトイド紫斑の検査所見について正しいものを選べ

1、Rumpel-Leede試験陽性

2、血小板減少

3、血清抗DNA抗体陽性

4、血清IgA高値

5、血清補体価低値

問１６

ケラチン遺伝子の変異をきたすのは次のどれか？

（さまざまな先天性表皮水疱症からいくつか選ばせる問題でした）

問題１７

次のうち出生前診断の適応となる重症型の先天性表皮水疱症の病型はどれか？

1.劣性栄養障害型

2.Herlitz接合部型

3.優性栄養障害型

4.単純型

5.幽門閉鎖症-表皮水疱症症候群

問題18.

悪性腫瘍の合併を疑うのはどれか。

1黒色表皮腫

2Sweet病

3硬結性紅斑

4Gibert薔薇色○○疹←漢字わかりませんでした

5Leser-Trelat徴候

問題19

有棘細胞癌をきたすもの

a尋常性魚鱗せん

b尋常性ゆうぜい

c慢性放射線皮膚炎

d色素性乾皮症

e日光角化症

問題20

ばち指をきたす疾患を次から選べ（解答数指示なし）：

（1）心房中隔欠損

（２）原発性肺高血圧

（３）特発性間質性肺炎

（４）肺癌

（５）肝硬変

問題２１

悪性黒色腫について正しいのはどれか。

１．境界明瞭である

２．腫瘍マーカーは血中５－S-CDである

３．日本人に多いのは表在拡大型である

４．ダーモスコピーが診断に有用である

５．早期の外科的切除が原則である

問２２

ヒトパピローマウイルスでみられるのはどれか？

１．尖圭コンジローム

２．Bartholin 腺膿瘍

３．急性外陰潰瘍

４．外陰paget病

５．子宮頚部扁平上皮癌

問２３

カポジ水痘様発疹症でみられるのはどれか？

１．水痘・帯状疱疹ウイルスによる

２．高齢者に好発する

３．リンパ節腫脹を伴う

４．アトピー性皮膚炎に合併することが多い

５．抗ウイルス薬が有効である。

問題24.口腔粘膜に病変を生じる疾患はどれか

1.扁平苔癬

2.ベーチェット病

3.尋常性天疱瘡

4.全身性エリテマトーデス

5.単純ヘルペス感染症

問２５

ガス壊疽について正しいのはどれか？

１．Clostridium perfugens 以外でも発症する

２．抗生物質は無効である

３．ヒト免疫グロブリンが有効である

４．高圧酸素療法が有効である

５．傷のデブリードマンが必要である

Ⅱ

肝機能障害と皮膚障害を呈するポルフィリン症は何か？

Ⅲ

肉芽腫をきたす疾患を二つあげ、それぞれの臨床像と病理組織の特徴を述べよ。

Ⅳ

５２歳女性。体幹、四肢にかゆみのない小水疱と、次第に全身に水胞が多発した。口腔粘膜内病変はみられない。四肢の感覚異常はみられない。ステロイドの中等度投与で皮疹は軽快した。IgG, C3の沈着がみられた。

考えられる疾患と病因を書け。

Ⅴ.

45歳男性。4日前から左外耳道に有痛性水疱形成した。その後左眼が閉じられない、口が閉じられない等の症状を呈した。

問1・考えられる症状を選べ。

1.左額のしわがよらない

2.左眼散瞳

3.左の感覚障害

4.舌が左による。

5.左の舌の味覚障害が見られる

問2.考えられる疾患およびその原因を書け

Ⅵ

重症型薬疹を二つ挙げ、それぞれの特徴を１５０字以内で書け。